

会 報



2026

1

No.429

特集

新年会長あいさつ

令和7年度 日臨技中部圏支部医学検査学会レポート(第63回)

LITE

案内

第48回三重県医学検査学会

一般社団法人 三重県臨床検査技師会

令和 8 年度 年頭のご挨拶	P2
令和 7 年度 日臨技中部圏支部医学検査学会（第 63 回）レポート	P3
次世代企画事業コラム	P13
第 48 回三重県医学検査学会の案内	P14
学術部研修会・勉強会のお知らせ	P17
技師募集案内	P28
編集後記	P37

令和 8 年 年頭のご挨拶

会長 宇城研悟

令和 8 年の年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。三臨技の会員・賛助会員の皆さまには技師会活動にご理解とご尽力をいただいておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと 9 月に三重県と「災害時における臨床検査技師の派遣に関する協定」を締結いたしました。今後、三臨技としても日臨技と連携しながら災害へ備えた体制構築に力を入れていく必要性を強く感じております。

また 11 月に開催した令和 7 年度日臨技中部圏支部医学検査学会では、中部圏を中心に 1200 名以上の臨床検査に携わる関係者が三重県に集い盛会のうちに終えることが出来ました。会員の皆さまが一丸となって学会を盛り上げていただきましたこと心から感謝いたします。まさしく令和 7 年は三臨技にとって「One step forward」一歩前へ踏み出すことができた年でした。

この令和 8 年は「さらなる一歩」を目指し、前へ進む年としなければなりません。2 月には第 48 回三重県医学検査学会も開催されます。今年も多く的一般演題登録があり若い人材の活躍と会員の皆さまの学びの場となることを期待しております。

臨床検査技師を取り巻く環境は刻々と変化し、社会からのニーズに迅速に対応していくことが求められております。しかしその根幹となる精度管理、品質保証、学術活動、社会貢献の重要性は揺るぎません。さらにパニック値報告や医療安全対策といったニーズにしっかりと対応していくことで職域を守っていくことも非常に重要と考えております。令和 8 年度は日臨技の体制も大幅に変革されることが予想されますが、根幹を見失うことなく技師会活動に注力して参ります。

会員の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和 8 年 元旦

令和7年度 日臨技中部圏支部医学検査学会(第63回)報告レポート

学会名称 ・ テーマ

令和 7 年度日臨技中部圏支部医学検査学会 (第 63 回)

「 最前線 ～One step forward ～ 」

会期

令和 7 (2025) 年 11 月 1 日 (土) ・ 2 日 (日)

令和 7 年度 日臨技中部圏支部医学検査学会 (第 63 回) は、2025 年 11 月 1 日から 2 日までの 2 日間、三重県総合文化センターにおいて開催された。本学会は中部圏支部における学術交流の中核を担う学会であり、三重県臨床検査技師会が担当する開催は 6 年ぶりとなる。

当日は中部圏各県をはじめ、全国各地からも多くの臨床検査技師が参加し、一般演題、ポスター発表、教育講演、シンポジウム、各種企画セッションなど、多岐にわたるプログラムが実施された。日常業務に直結する実践的な内容から、今後の臨床検査の在り方を考える内容まで、非常に充実した学術的討議が行われた。

運営面においては、複数会場を使用した全国学会レベルの規模であったが、三重県臨床検査技師会を中心とした実行委員会および運営スタッフの連携により、円滑な学会運営がなされた。参加者が安心して学術活動に集中できる環境が整えられており、スタッフ一人ひとりの献身的な対応が印象的であった。

また、協賛企業各社の多大なる支援により、機器展示や情報提供の場も充実し、最新の検査技術や医療動向に触れる貴重な機会となった。

本学会の成功は、学会長、実行委員長をはじめとする実行委員の皆様、運営スタッフ、協賛企業の皆様、そして参加されたすべての皆様のご尽力の賜物である。本学会で得られた知見と交流が、今後の臨床検査業務の質の向上、ならびにチーム医療のさらなる推進につながることを期待したい。



和7年度 日臨技中部圏支部医学検査学会 集合写真



大会長挨拶

テーマは「最前線 — One Step Forward — 」とした。テーマの写真は夕日。

「最前線」という言葉は、戦争や紛争など、やや否定的な文脈で使われることが多い。しかしあえてこの言葉を用いたのは、臨床検査技師が今まさに変革の岐路に立ち、最も重要な局面にいることを強く示したかったからである。

現状のままでは、臨床検査技師を取り巻く環境は決して安泰とは言えない。立ち止まることは、すなわち後退を意味する。だからこそ、それぞれが自らの立場で「一歩前に進む」ことが求められている。

また「夕日」には、現状への危機感を重ねている。しかし夕日は沈んでも、必ず翌朝には再び昇る。今は厳しい局面であっても、行動を起こし続けることで、新たな未来は切り拓かれる。その思いを、このテーマに込めた。といった内容のご挨拶であった。





特別講演



会長基調講演

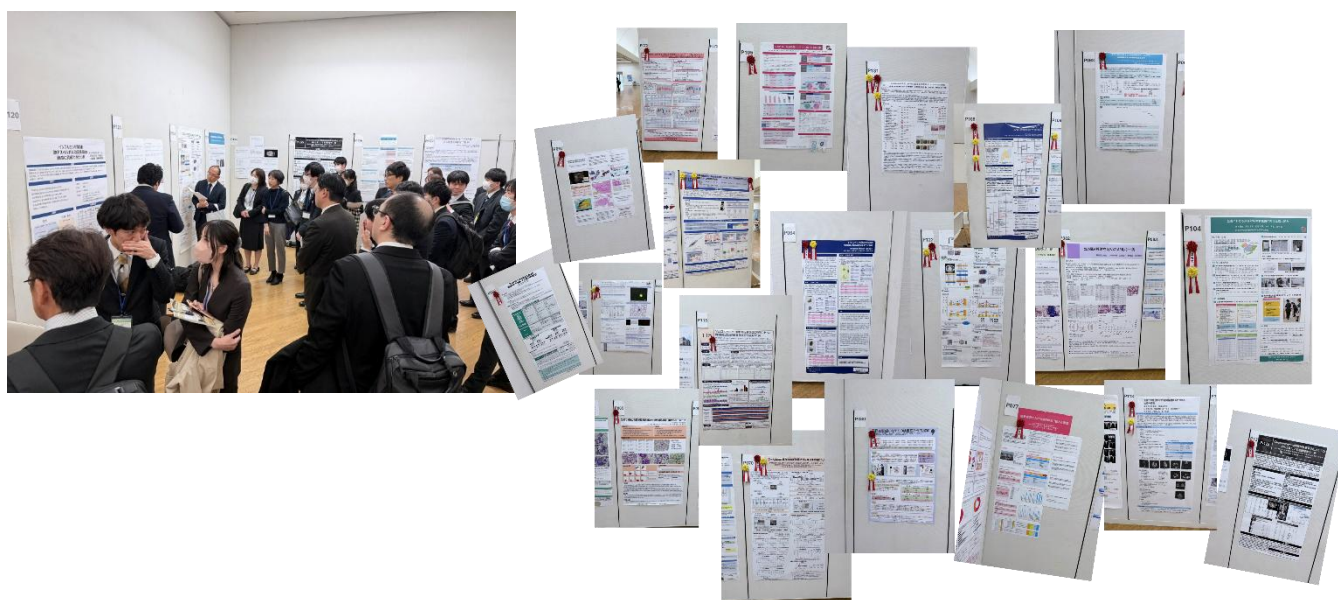
今が旬・・・臨床検査「次のステージ」へ

特別講演および会長基調講演では、臨床検査技師の果たすべき役割や医療現場の現状を踏まえ、これからの臨床検査技師に求められる資質や視点について、多くの示唆に富むお話をいただきました。



一般演題

小ホールにて一般演題が開催され、本格的な会場の落ち着いた雰囲気の中で発表が行われました。発表者にとって、貴重な経験の場となりました。



ポスター発表

座長賞・企業賞が企画されました

ポスター発表では、座長賞および企業賞が企画されました。これまでにない取り組みであり、受賞者の皆さまは喜びの表情を見せていました。



生理検査の内部精度管理

生理検査の内部精度管理について、ファントムを用いて実際の手順を実演していただきました。参加者の皆さんに体験していただき、理解を深める機会となりました。



学生フォーラム

「検査のその先へ」

臨床×教育×学生が語るコミュニケーションの未来

学生フォーラムでは、「検査のその先へ」をテーマに、膝の上に“えんたくん”を置いた円卓形式でディスカッションを行いました。各チームにはファシリテーターとして日臨技会長をはじめとする先生方をお招きし、臨床・教育・学生それぞれの立場から、将来の臨床検査技師の在り方やコミュニケーションの未来について活発な意見交換が行われました。



学術奨励賞受賞者

令和6年度 日臨技中部圏支部医学検査学会の学術奨励賞の表彰が行われました。受賞者のこれまでの研究成果が高く評価され、今後のさらなる活躍が期待されます。



選べるランチョン



防災備蓄用パン



朔日餅



地酒コーナー

選べるランチョンをはじめ、赤福の一日限定「朔日餅」や地酒コーナーなど、三重県の魅力を楽しめる企画が数多く用意されました。参加者にとって、記憶に残る催しとなりました。



大抽選会

抽選会では、松阪牛をはじめとする三重県の特産品が景品として用意されました。会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。



情報交換会

リズカフェにて情報交換会を開催しました。交流を通じて、新たな連携や今後の活動につながるきっかけが生まれました。

実行委員あいさつ

実行委員長

菰野厚生病院 別所裕二

まず、令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会を無事に終えることができたこと、ご協力頂きましたすべての皆様に御礼申し上げます。今回、実行委員長という大役を仰せつかり、これまで、幾度と先輩方の学会運営を見て学んできたつもりでしたが、実際に担当してみると、ほとんどが手探り状態であり、学会運営を担当された先輩方の努力と実効力のすごさを改めて感じました。学会開催中は色々な事もありましたが、学会が終了して2ヶ月ほど、今となってはすべてが良き思い出となっています。

今回の経験で得られた経験、人との繋がりを大切にして、学会へ協力いただきました皆様、学会に参加していただいた皆様、そしてすべての皆様に大感謝申し上げます。

副実行委員長

鈴鹿回生病院 広瀬逸子

第63回中部圏支部医学検査学会が盛大に終わってほっとしています。これまで数々の学会に参加していますが、実務委員で立ち上げからさせていただいたのは今回初めてで、宇城会長のもと7名といった少数の委員で約1年間頑張ってきました。日が変わるまで事務所で打ち合わせということも多々ありましたが、なぜかみんなの顔を見ると安心する自分がいました。学会が盛大に終えることができ、すごく楽しかった！よかったよ！とお褒めの言葉もたくさんいただきました。これも参加していただいたみなさま、協賛していただいた企業のみなさま、スタッフを快く引き受け、当日頑張ってくれたみなさまのおかげだと思っています。そして学会準備を応援し、病院業務を守ってくれた鈴鹿回生病院のスタッフに心から感謝いたします。

事務局長

三重県立総合医療センター 坂下文康

事務局長を拝命し、主に日臨技システムへの登録、抄録の確認、座長・司会の推薦依頼、委嘱状作成、ポスター発表の準備などを担当しました。

学会当日は、進行状況の把握や各種問い合わせへの対応をしましたが、不慣れな点もあり、いろいろな方に協力いただき終える事ができました。至らない点多々あったと思いますが、ご容赦いただければと思います。また、本来なら事務局業務と思われる部分を、学会長や実行委員長をはじめ実行委員の皆様が分担して助けていただいた事や、郵送物の準備から発送に尽力いただいた松阪市民病院の皆様に感謝いたします。

各会場の運営スタッフや協賛企業の皆様と一致団結して、6年に1度の大きなイベントに参画できた事に達成感も味わえました、この場を借りて皆様にお礼申し上げます。

事務担当

三重県立総合医療センター 海住博之

本学会では、実行委員として事務局を担当させていただきました。
学会運営には初めて参加させていただき、右往左往しながらもなんとか運営に携わることができました。
本学会は非常に多くの多彩な企画があり、聴講できなかったのは少々残念ですが、学会を盛況に終えることができたことを嬉しく思います。
会員の皆様、賛助会員様には、多くのご協力、ご発表、ご参加をいただきありがとうございました。

運営担当

済生会松阪総合病院 林 豊

本学会では当日の運営責任者を担当しました。非常にたくさんの企画とイベントがあり1人ではとてもさばく事は出来ないので、実行委員をはじめ会場責任者の方々に事前に内容を細かく説明をして現場の運用をお任せしました。しかし当日はインカムからは意見と質問の嵐、同時に受付に見える方々への対応で頭の中はパンパン（2万歩歩いたので足もパンパン）になりました。自身が座長や講演に行つて席をはずす事もありご迷惑をお掛けする場面もありましたが、皆様のご協力によりちょっとしたトラブル程度で無事終了することが出来ました。自ら掲げたスローガン『イライラしない!』を実践し、大変ながらも楽しい経験になりました。

会計担当

松坂市民病院 西村はるか

会計担当として実行委員を務めさせていただきました。このような学会で会計を担当させていただくのは初めてのことであり、予算案の作成段階から試行錯誤を重ねながら取り組んでまいりました。本学会におきまして、会員の皆さまならびに賛助会員の皆さまのご理解とご協力により、予算内で対応することができましたこと、深く感謝申し上げます。今後も三臨技の会計として、責務を自覚し役割を十分に果たせるよう、より一層努力してまいります。

広報担当を拝命いたしました、三重ハートセンターの柿本将秀です。本学会では、ホームページおよびSNSでの情報発信を担当させていただきました。学会当日は多くの皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

非常に充実した企画内容であったにもかかわらず、その魅力を十分にお伝えしきれなかった点につきましては、申し訳なく存じます。当日は、スタッフの皆様が生き生きと業務に取り組まれている様子や、会場の雰囲気を中心に写真撮影を行いました。会場数が多く全国学会規模であったため、すべての会場を回りきれなかったことをお詫び申し上げます。

今回の学会の成功は、ひとえにスタッフの皆様のご尽力の賜物であると強く感じております。改めまして、心より感謝申し上げますとともに、本当にお疲れ様でした。

次世代企画事業コラム

vol.2

『令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会に参加して』

伊勢赤十字病院 谷口彰

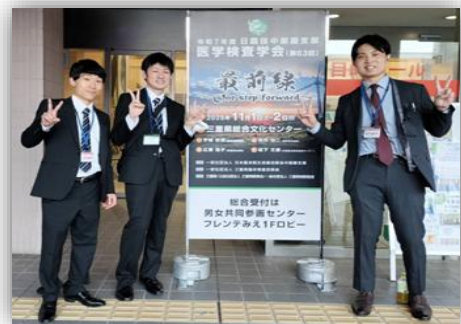
11月1日～2日に三重県総合文化センターで開催された令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会に参加しました。参加された方はいかがだったでしょうか。私はこれまで参加した学会とは大きく異なり企画の豊富さ斬新さに終始驚きつつも楽しい2日間でした。

若手企画部として独自の活動はありませんでしたが青木技師、矢野技師とともに実務委員として参加し個々が一般演題発表やスイーツセミナー講師、部門企画司会などを担当し慌ただしくも充実した学会となりました。

私が担当した輸血細胞治療部門の部門企画では

『発掘！Newリーダー！』をテーマとして愛知、石川、岐阜、静岡から5名に登壇いただきご施設での『一歩前へ』先進的に取り組まれている業務と今後の展望についてご紹介いただきました。若手の各先生方から熱い思いが伝わり、テーマにぴったりの講演内容になったと感じています。

学会本編からは外れますが『学会といえば懇親会も！』と思うほど楽しみにしている有志懇親会も参加しました。若い方は苦手な方も多いとは思いますが県内外、世代を問わず他施設の方々との交流は業務やプライベートでも大きな財産になるはずですので興味がある方はいろんな会に参加してみてください!! (青木技師のようにお酒が全くダメでも楽しめます!!)



今回の学会では一般参加と実務委員として参加し、さらに一歩成長できたように感じます。今後もこのような学びのチャンスを大切にして現場で活かせる知識や技術、つながりをどんどん増やしていきたいです。

第 48 回三重県医学検査学会

令和 8 年 2 月 1 日開催

会場：「鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス」
(鈴鹿市岸岡町 1001-1)

ご案内

今年度の三重県医学検査学会の現地開催のみを予定しています。

三重県医学検査学会は若手が壇上で発表する経験ができる貴重な学会です。

会員の皆様、多数ご参加下さいますようお願い致します。

発表者、参加者ともに、日臨技ホームページより事前参加登録をお願いします。
申し込み締め切り：1 月 28 日（水）まで

*発表形式：口演発表 6 分、質疑応答 2 分、

PC 持ち込み不可、PowerPoint (Windows) 使用、動画使用可（当日動作確認必要）

*日臨技生涯教育履修点数 専門 20 点

< プログラム 概要 >

8 : 4 5 ~	受 付	
9 : 3 0 ~ 9 : 4 0	開会の辞 会長挨拶	
9 : 4 0 ~ 1 1 : 4 0	一般演題 第 1 部	13 題
1 1 : 4 0 ~ 1 1 : 5 0	三重県臨床検査技師会 学術奨励賞表彰式	
1 2 : 1 0 ~ 1 3 : 1 0	ランチョンセミナー	
1 3 : 2 5 ~ 1 4 : 0 0	一般演題 第 2 部	4 題
1 4 : 1 5 ~ 1 5 : 4 5	学術部企画「心房細動診療における検査学 ー 心電図・心エコー・検体検査による多角的アプローチ ー」	
1 5 : 4 5 ~	閉会の辞	

< 学会内容一覧 >

I, 一般演題 第1部 9:40~11:40

1. BNP測定における採血管の比較と溶血度の検討 済生会松阪総合病院 近藤 優衣
2. アンバウンドビリルビン測定における手技統一化と精度向上への取り組み 三重中央医療センター 海津 柚葉
3. 残気量測定における閉鎖回路法と体プレスチモグラフ法の比較検討 松阪市民病院 山中 美波
4. 稀発てんかん発作に対し長期脳波ビデオ同時記録検査を繰り返すことで発作を捕捉し
外科的治療につながった一例 鈴鹿回生病院 宮村 恵理
5. 急変時対応における施設内での取り組みについて 桑名市総合医療センター 小林 香穂
6. 当院脳ドックにおける認知機能検査について 済生会松阪総合病院 北村 真帆香
7. 臨地実習の主体性向上と目的意識の醸成に向けた取り組み(第1報) 三重中央医療センター 仁科 正樹
8. 末梢血液像での酵母様真菌検出を契機に確認された *Candida parapsilosis* 菌血症の1例
桑名市総合医療センター 籠 徹
9. Film Array®肺炎パネル検査と一般培養検査の比較例 松阪市民病院 加納 若奈
10. 当院における FirmArray 血液培養パネル2 導入における検査状況について 桑名市総合医療センター 加藤 淳也
11. 膈分泌物から *Haemophilus influenzae* を検出した1症例 三重県立総合医療センター 水野 光
12. CD トキシン遺伝子検査導入による臨床的有用性の検討 鈴鹿中央総合病院 北川 はるか
13. 当院における抗酸菌培養検体での喀痰品質と結果の検証 三重県立総合医療センター 田中 美月

II, 一般演題 第2部 13:25~14:00

14. 全自動尿中有形分析装置 UF-5000 における Atyp.C と尿細胞診の比較検討 済生会松阪総合病院 稲口 亜友佳
15. 当院におけるクロスミキシング試験の手順見直しに向けた取り組み 三重中央医療センター 米永 萌恵
16. 破碎赤血球の迅速報告が、早期診断・対応につながった TTP の一例 桑名市総合医療センター 藤田 夏音
17. 骨髓像所見と造血器腫瘍抗原検査マルチカラー解析が診断に有用であった悪性リンパ腫の1症例
三重大学医学部附属病院 奥谷 唯

III, 学術奨励賞表彰式 11:40~11:50

- ・適正な汚染率を目指した抗酸菌培養検査の処理方法の検討 済生会松阪総合病院 水野 愛海
- ・当院における免疫組織化学染色用未染色標本保存方法に関する検討 伊勢赤十字病院 村田 浩太郎

IV, ランチョンセミナー 12:10~13:10

- ・「なぜ災害協定が必要なのか? -協定締結によってここが変わる-」 三重県臨床検査技師会参与 山本 幸治
- ・「DMAT 被災地活動と臨床検査技師の必要性」 三重県臨床検査技師会副会長 別所 裕二

V, 学術部企画 14:15~15:45

心房細動診療における検査学 ― 心電図・心エコー・検体検査による多角的アプローチ ―

- ・「AF Electrophysiology ―心房細動における電氣的異常―」 市立四日市病院 松本 悠真
- ・「AF Dynamics ―心房細動における構造・機能評価―」 三重ハートセンター 松林 正人
- ・「AF Biomarkers ―心房細動における生体反応・病態把握―」 市立四日市病院 古森 由規

Mie-Connect (ミーコネクト)

三重県医学検査学会閉会后、演題発表の緊張感や、新しい知識を得た刺激を、そのまま共有できる交流会を開催します。

「学会に参加して終わり」ではもったいない！ 発表される方も、聴講される方も、キャンパス内のレストランで、リラックスして交流しませんか？

「あの発表の詳細をもっと聞きたい」「他施設の技師さんと知り合いたい」「日頃の悩みをちょっと話したい」……そんな思いを形にする場です。

日時：令和8年2月1日（日）16：00～（途中退室 OK）

場所：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス レストラン

対象：演題発表者、学会参加者、どなたでも大歓迎！参加希望者は事前参加申し込みをお願いします。

申込み方法：三重県立総合医療センター・坂下 saka@m2.cty-net.ne.jp まで、
メールにて氏名、技師会番号、施設名をご連絡ください。

締め切り：令和8年1月14日（水）

三臨技 学術部 研修会・勉強会のお知らせ

三臨技主催の研修会、勉強会の参加費（実技講習会を除く）

Web 開催：日臨技会員無料、日臨技非会員 2000 円、学生：無料

現地開催：三臨技会員無料、日臨技会員 500 円、日臨技非会員 2000 円

- ※ 新型コロナウイルス感染の状況によっては変更することがありますので、ご了承ください。
- ※ WEB 参加の場合、ZOOM を利用します。ご利用のデバイスやインターネットの通信状態により、視聴不能や不完全な場合でも責任は負いません。
- ※ 受講は申込者本人に限定します。参加 URL を他者と共有や公開することは禁止します。
- ※ 講義内容の録画・録音等は、著作権の問題上、禁止します。
- ※ ZOOM 参加時は、氏名、会員番号、施設名に名前を変更してください。

臨床検査総合部門・政策的研修部門の合同勉強会のお知らせ

【日 時】 令和 8 年 1 月 15 日（木）18：30～20：00

【場 所】 オンライン開催（ZOOM 使用）

【内 容】

- ① 臨床検査総合部門：ISO を取得している施設から日常の精度管理に役立つところを探してみませんか～！！
- ② 政策的研修部門：次世代の人材育成を目的として令和 7 年度三臨技リーダー育成研修会を行います。
両部門とも興味深い内容となっていますので是非多数の参加をお待ちしています。
なお、日臨技生涯教育履修点数は基礎 20 点となります。

【講 師】

1. 「臨床検査室の品質保証 ― 検体検査の精度管理を中心に ― 」
三重大学医学部附属病院 下飯屋 雄二 技師
2. 「新人教育、どうしてる？世代間ギャップを乗り越えるには」
鈴鹿医療科学大学 棚橋 伸行 技師

【参加申し込み】 日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください。

【申し込み開始】 令和 7 年 12 月 3 日（水）

【申し込み〆切】 令和 8 年 1 月 13 日（火）

【問い合わせ先】 伊勢赤十字病院 小林千明 0596-28-2171（PHS 7358）

mail : c-kobayashi@ise.jrc.or.jp

鈴鹿医療科学大学 棚橋伸行 059-383-8991(内 2211)

mail : tanahasi@suzuka-u.ac.jp

臨床微生物部門 第3回勉強会

【日 時】令和8年1月21日(水) 18:45~20:30

【場 所】三重大学医学部附属病院 外来棟5階ホール(現地開催のみ)

※いつもの会場とは異なるためご注意ください。

会場ではマスクの着用が必要です。会場内での飲食はご遠慮ください。

【内 容】細菌検査の基礎講座

本年度は、新人から中堅職員の皆さまを対象に、基礎的な内容を中心とした講義を企画いたしました。今回は感染症法について取り上げ、細菌を検出した際にその微生物が感染症法に指定されているかどうかを理解しておくことが、届出の要否を判断する上で大切である点を整理いたします。続いて、臨床現場における情報や検査結果の伝え方について考えます。臨床医の先生方は細菌学的な知識に必ずしも詳しいとは限らないため、結果をできるだけ分かりやすく構築し、臨床判断に役立てていただけるようにお伝えする工夫が求められます。さらに、ミニレクチャーとしてケーススタディを通じて具体的な事例を検討し、遺伝子検査におけるピットホールについても触れ、日常業務で注意すべき点を学んでいただく予定です。

【講 師】

1. 「ケースレクチャー・尿培養編」

市立伊勢総合病院

山田 里子 技師

2. 「感染症法～おさらいとアップデート～」

三重県立総合医療センター

海住 博之 技師

3. 「結果報告の+aαを考えよう」

菰野厚生病院

別所 裕二 技師

4. 「多項目同時遺伝子検査のピットホール」

バイオメリュー・ジャパン株式会社 吉川 裕之 講師

【参加申し込み】日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください。

【申し込み開始】令和8年1月5日 (月)

【申し込み〆切】令和8年1月20日 (火)

【問い合わせ先】三重大学医学部附属病院 検査部 細菌検査室

永田 恵一 (059-232-1111)

【会 場 案 内】



外来駐車場に駐車し、時間外入口からお入りください。

※駐車券は会場受付で無料処理させていただきます。会場受付まで駐車券をお持ちいただくようお願い致します。



時間外入口から入り、**外来棟エレベーターで5階まで**お越しくください。5階エレベーター前のホールが会場となります。

※時間外入口からの途中、**病棟エレベーターがありますので、お間違いないようご注意ください。**

第3回輸血細胞治療部門勉強会

【日 時】 令和8年1月22日(木) 19:00~20:30

【場 所】 オンライン開催 (ZOOM 使用)

県外参加可

【内 容】

昨年行った第2回勉強会の直接抗グロブリン試験 (DAT) において第2弾です。DAT において陽性時の対応はもとより、夜間休日に実施していても精度管理をしっかりとできていない現状や精度管理試薬の選定に迷われているご施設、また、日当直業務担当技師への DAT における教育など、悩まれている点が少なくないと感じます。そこで第2弾として DAT における不安や疑問を解消し、取り組むべき課題をクリアするために、株式会社カインスの丸橋講師に検査のポイントや DAT 陽性時の対応と適合血を選択するうえでのポイントなどをご紹介します。ぜひご参加いただき、明日からの業務の一助となれば幸いです。

なお、DAT に関するご質問を参加申込み期間中、受け付けます。下記、羽根アドレスまで遠慮なく送信してください。併せて、どうぞよろしくお願いいたします。

【講 師】

1. 「DAT 陽性時の検査の進め方と輸血への対応」

株式会社カインス学術部

丸橋 隆行 講師

【参加申し込み】日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください

【申し込み開始】令和 8 年 1 月 5 日（月）

【申し込み〆切】令和 8 年 1 月 19 日（月）

参加申し込み締切後、Zoom のご連絡をいたします。

【問い合わせ先】三重中央医療センター 羽根頼子（059-259-1211）

mail : hane.yoriko.zc@mail.hosp.go.jp

第 3 回 病理細胞部門勉強会

【日 時】令和 8 年 1 月 24 日（土）13：30～16：00

【場 所】三重大学探索医学研究棟 3F リフレッシュスペース

【内 容】三臨技精度管理報告詳細版、学会報告

令和 7 年度の三臨技精度管理の詳細な報告と、学会報告として、今年度学会発表したものをブラッシュアップしていただき講演してもらいます。現場で聞くことができなかった方、もう一度詳しく聞きたい方もあらたに聴講できればと思います。また、今後学会発表を考えられる方にも、いろいろ質問できる機会になればと思います。今年度最後の部門勉強会となります、ぜひご参加ください。

【講 師】

1. 「令和 7 年度三重県臨床検査精度管理事業 詳細報告」

済生会松阪総合病院 丸井 理恵子 技師

2. 「臨地実習における当院の取組と課題」

鈴鹿中央総合病院 市川 孝昭 技師

3. 「市中病院における肺癌遺伝子検査の現状」

松阪市民病院 池谷 朱美 技師

【参加申し込み】日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください。

【申し込み開始】令和 7 年 12 月 3 日（水）

【申し込み〆切】令和 8 年 1 月 23 日（金）

【問い合わせ先】桑名市総合医療センター 今野 和治（0594-22-1211）

mail : w-byouri@kuwanacmc.or.jp

第 3 回 臨床生理部門 神経生理分野勉強会

【日 時】令和 8 年 1 月 27 日（火）18：30～19：30

【場 所】オンライン開催（ZOOM 使用） 県外参加可

【内 容】今回は脳波についての勉強会です。たくさんのご参加お待ちしております。

【講 師】

1. 「脳波記録 ～基本から実践的ポイントまで～」

桑名市総合医療センター 山中 優香 技師

2. 「脳波症例」

伊勢赤十字病院 安立 侑記 技師

【参加申し込み】日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください。

【申し込み開始】令和 8 年 1 月 13 日（火）

【申し込み〆切】令和8年1月23日（金）

【その他】日頃の症例提示や疑問・質問等も募集しています。

下記の問い合わせ先までお願いいたします。

【問い合わせ先】 松阪市民病院 中島 佳那子 （0598-23-1515）

第3回 生物化学分析部門勉強会

【日 時】令和8年1月29日（木）18：30～20：00

【場 所】三重県教育文化会館 3F 第4会議室

【内 容】新しい生化学自動分析装置を導入した時や試薬の切り替えを行ったとき、どの程度の性能があるか、求める性能を満たしているかを確認することが大切です。講演1では、試薬性能を評価する方法についてご紹介します。また、講演2ではR-CPCを実際に行い、検査データの読み方を考えましょう。

【講 師】

1. 「試薬の基礎性能評価方法について」

株式会社シノテスト 木本 純也 講師

2. 「Reversed-CPC」

伊勢赤十字病院 田中 真知子 技師

三重県立志摩病院 大前 真一 技師

【参加申し込み】日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください。

【申し込み開始】令和7年12月3日（水）

【申し込み〆切】令和8年1月27日（火）

【問い合わせ先】 市立四日市病院 古森 由規 （059-354-1111）

mail : comolee88@gmail.com

第3回 臨床血液部門勉強会

【日 時】令和8年1月29日（木）18：30～20：30

【場 所】三重大学医学部附属病院 三医会ホール

【内 容】凝固検査の基本的を整理しましょう。第一部では凝固検査の基礎的な内容の解説。第二部では実際に症例を交えて考えていきましょう。

【講 師】

1. 「凝固検査に影響を与える要因について」

ロシュダイアグノスティックス株式会社 鈴木 浩一 講師

2. 基本的な症例

桑名市総合医療センター 足立 翔里 技師

【参加申し込み】日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください

【申し込み開始】令和7年12月3日（水）

【申し込み〆切】令和8年1月28日（水）

【問い合わせ先】市立四日市病院 佐野 智紀 （059-354-1111 内線6262）

第4回輸血細胞治療部門勉強会

【日 時】令和8年2月5日（木）19：00～20：30

【場 所】オンライン開催（ZOOM 使用）

【内 容】

認定輸血検査技師の取得に挑んでみえる方、また受験申請のために準備中の方、またこれから取得を見据えて頑張ってみえる方や認定取得にはあまり一歩踏み出せない方など、多くの方に「認定輸血検査技師」についてご紹介いたします。

後輩に向けた推薦を考えている方なども、ぜひスカウトのための一助となれば幸いです。

ぜひ、多くの皆様に聴講いただきたいと思います。

【講 師】

1. 「キャリアアップを目指して ～認定資格取得前後での変化～」

三重県立総合医療センター 佐藤 翼 技師

2. . 「技師としての生き方を考える

～輸血をもっと知ろう！ノンテクニカルスキルについて～」

桑名市総合医療センター 大矢知 崇浩 技師

【参加申し込み】日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください

【申し込み開始】令和8年1月13日（火）

【申し込み〆切】令和8年2月2日（月）

【問い合わせ先】三重中央医療センター 羽根頼子（059-259-1211）

mail : hane.yoriko.zc@mail.hosp.go.jp

令和7年度日臨技中部圏支部臨床生理研修会

「“わかる”から“できる”へ。実技でスキルを磨こう！」

〔日時〕 令和8年2月14日（土）13：00～17：00
15日（日） 9：00～12：00

〔場所〕 ウィンク愛知（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

〔受講料〕 現地参加（オンデマンド配信込み）：定員150名
日臨技会員 8,000円 非会員 10,000円
オンデマンド配信（講演のみ）1,000円

〔内容〕

①実技講習（講師：愛知県臨床検査技師会 生理検査研究班班員）

- a) 心臓・血管超音波検査
- b) 腹部・表在超音波検査
- c) 神経伝導検査

②講演

「スキルアップ脳波検査－電極装着とアーチファクト対策－」
富士脳障害研究所付属病院 杉山 聡 先生

「現場で役立つ！呼吸機能検査の基本と精度管理
－ガイドラインを実践に活かす－」
金沢大学付属病院 中出 祐介 先生

「MR診断ナビ－心エコーで究める逆流の真相－」
三重ハートセンター 松林 正人 先生

「ASを描く技師の眼：心エコーで診断を支える」
富山大学付属病院 中川 夏輝 先生

「基本から学ぶ！関節＆肝臓エコー入門」
岐阜医療科学大学 松岡 涼太 先生

「見えない神経を“見える化”する技術－神経伝導検査とは－」
医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 西脇 啓太 先生

③ワークショップ（講師：愛知県臨床検査技師会 生理検査研究班班員）

「心電図判読について」

「呼吸機能検査について」～声かけの工夫で検査失敗をなくそう～

【研修詳細】

- 1) 参加者の方には2日間を通じて、①～③をローテーションで受講していただきます。
- 2) 実技実習はa)～c)の中から申し込み時に第1希望～第3希望までを選択していただき、いずれか1つの実習を受けていただきます（先着順）。実機に触れて講師とマンツーマンで指導を受けることができます。
- 3) 講演ではスケジュールの都合上、現地で聴講できるのは2講演となります。聴講できなかった講演は後日、オンデマンド配信で視聴していただきます。現地聴講の講演は選択できません。予めご了承ください。
- 4) ワークショップでは心電図判読や呼吸機能検査の声掛けについて紹介し、ディスカッションや質疑にも対応する予定です。

【生涯教育】 専門30点

【申込期間】 令和7年10月1日～令和8年1月20日

【申込方法】

日臨技ホームページの会員専用ページからログインして事前参加登録・決済を行ってください。現地参加にはオンデマンド配信が含まれます。重複しての申し込みはしないでください。



日臨技会員ページへ
ログイン

【受講料振込】

受講料は事前参加申込時にクレジットカード決済となります。クレジットカード決済は日臨技会員のみ対応のため、非会員はクレジットカード決済ができませんので、研修会事務局にお問い合わせください。



研修会事務局

〒448-8505 愛知県刈谷市住吉町5丁目15番地

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 臨床検査・病理技術科 西脇 啓太

Tel : 0566-25-8117(ダイヤルイン) FAX : 0566-25-8117

Email : kensa_nishiwaki@yahoo.co.jp

令和7年12月7日

関係各位 様

三重県臨床検査精度管理協議会
会長 杉本 和史

「標準化事業 臨床一般部門 赤血球形態標準化の勉強会」のご案内

拝啓

初冬の候、みなさまにおかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は三重県臨床検査精度管理協議会へのご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。三重県臨床検査精度管理協議会標準化委員会では、検査手技および検査結果の標準化を目的としたマニュアル作成、各学会等の推奨法の浸透、周知勉強会開催をすることを念頭においた取り組みを行っております。今年度において臨床一般部門では、これまでのアンケートから県内各施設における尿沈渣検査の赤血球形態について実施状況や運用面の調査を行った結果、活用の推奨及び、技術周知をより進めていきたいと考え、赤血球形態について活動を行っております。その一環として、今年度の三重県臨床検査技師会精度管理調査において赤血球形態のフォトサーベイを行いました。今回、このフォトサーベイにおける解説およびより赤血球形態の技術アップを目指して勉強会を開催することと致しました。

つきましては、標準化事業 臨床一般部門 赤血球形態標準化勉強会にぜひご参加いただけますと幸いです。

誠に勝手ではございますが、参加申し込みは2月6日(金)までとさせていただきます。ご多忙のところ恐縮ではございますが、ご参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. **開催日時** 2026年2月8日(日) 10:00~11:30

2. **開催方法** Web 接続 (Zoom 使用) URL、パスコードは後日お送りします。

3. **内容**

① 「分析装置（フローサイトメトリー法）で読み解く、尿中赤血球形態情報」
シスメックス株式会社 学術サポート課 山下 博徳 講師

② 「今年度フォトサーベイによる赤血球形態の解説&もうちょっと得意にしましょう！赤血球形態！！」

伊勢赤十字病院 医療技術学部 臨床検査課 前田 るみ子 技師

下記、リンクまたはQRコードより参加登録をお願い致します。

登録時の回答内容については、勉強会の際に一部利用します。施設名の非公表を希望される場合は事前にお申し付けください。

<https://forms.gle/r4Dnh6GF7MCBmFqf9>



【主催】 三重県臨床検査精度管理協議会

【共催】 三重県臨床検査技師会

* 日臨技生涯教育履修点数 専門 20 点

【お問い合わせ】

伊勢赤十字病院 臨床検査課

前田 るみ子

Tel : (0596) 28-2171 内線 (1069)

E-mail : mieippan2022@gmail.com

三重県臨床検査技師会リンク

<https://lin.ee/mLMIImXL>



ぜひ、ご登録をよろしくお願いいたします

写真のご協力

会報みえでは、

ふがまるちゃんの写真を使用させていただいております。



技師募集案内

施設 名：医療法人 IRO 三重膠原病リウマチ痛風クリニック
職 種：臨床検査技師
募 集：2名（正職員・パートも可）※働き方は相談
応募書類：履歴書（写真添付）
その他：業務内容・勤務時間等はお相談に応じます。お気軽にお問合せ下さい。
エコーが出来る方・エコー検査を学んでいく意欲のある方優遇致します。
近鉄白子駅徒歩約10分 お問合せ歓迎致します。
問い合わせ先（書類提出先：本部）：
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目26-25 メイフィス名駅ビル3階
医療法人 IRO 本部 人事課宛
【担当者】人事課 【TEL】／052-563-7887

施設 名：尚豊会 みたき健診クリニック
職 種：臨床検査技師
募 集：正規職員、非常勤職員 若干名
応募書類：履歴書（写真添付）、資格免許証写し
その他条件：エコー業務ができる方。勤務時間・業務内容等はお問い合わせください。
問い合わせ先：〒512-0911 四日市市生桑町菰池450-3
（書類提出先） 尚豊会 みたき健診クリニック
【担当者】総務部 伊藤【TEL】059-330-7722

施設 名：鈴鹿医療科学大学
職 種：臨床検査技師・助手
募 集：1名（正職員）
応募書類：履歴書（写真貼付）
業務内容：実習等の助手、その他
その他条件：実務経験者優遇・勤務時間、内容詳細についてはお問い合わせください。
問い合わせ先：〒510-0293 鈴鹿市岸岡町1001-1
（書類提出先） 学校法人 鈴鹿医療科学大学 臨床検査学科
【E-mail】 yonedam@suzuka-u.ac.jp
【担当者】米田操【TEL】059-383-8991
※お問い合わせはなるべくメールでお願いします。

施設名：公益社団法人 地域医療振興協会 三重県立志摩病院
職種：臨床検査技師
募集：1名（正規職員）2月から勤務できる方歓迎
応募書類：履歴書・臨床検査技師の免許証（写）
勤務形態：常勤職員（3カ月間の使用期間あり）
平日 8:30~17:00 日当直勤務あり
業務内容：検体検査、生理検査（超音波検査経験者歓迎）
詳しい業務内容等はお問い合わせください。
問い合わせ先：〒517-0595 志摩市阿児町鵜方 1257 番地
（書類提出先） 公益社団法人 三重県立志摩病院
【担当者】 事務部 中井 【TEL】 0599-43-0501

施設名：武内病院
職種：臨床検査技師
募集：2名（正職員・パート職員）
応募書類：履歴書（写真添付）、資格免許証の写し
業務内容：生理検査・検体検査 全般
その他条件：詳細は当院ホームページをご覧ください。
問い合わせ先：〒514-0057 津市一色 215 番地 1
（書類提出先） 武内病院 検査部
【担当者】 森 【TEL】 059-226-1111

施設名：医療法人 三重ハートセンター
職種：臨床検査技師
募集：1名
応募書類：履歴書（写真添付）、資格免許証写し
業務内容：生理検査、検体検査、全般
その他条件：待機あり、勤務日数、勤務時間はお問い合わせください
問い合わせ先：〒515-0302 多気郡明和町大淀 2227-1
（書類提出先） 医療法人 三重ハートセンター
【担当者】 事務長 尾畑 【TEL】 0596-55-8188
【mail】 heart@mie-heartcenter.com

施 設 名：医療法人富田浜病院
職 種：臨床検査技師
募 集：正規職員、非常勤職員 若干名
応 募 書 類：履歴書（写真添付）、資格免許証の写し
そ の 他：勤務時間・詳しい業務内容等はお問い合わせください
問い合わせ先：〒510-8008 四日市市富田浜町26-14
（書類提出先） 富田浜病院人事部
【担当者】河口【TEL】059-365-5535

施 設 名：フェニックス健診クリニック
職 種：臨床検査技師
募 集：1名（正規職員）
応 募 書 類：履歴書（写真貼付）
そ の 他 条 件：エコー業務ができる方。勤務時間・業務内容等はお問い合わせください。
問い合わせ先：〒514-0016 津市乙部4番10号
（書類提出先） ヤナセメディケアグループ本部事務所
【担当者】山本・中辻【TEL】059-213-5331

施 設 名：JA 三重厚生連 鈴鹿中央総合病院
職 種：臨床検査技師
募 集：数名（パートタイム）
業 務 内 容：健診業務（心電図、肺機能等）または、臨床検査業務（検体検査、生理検査等）
応 募 書 類：履歴書（写真貼付）、臨床検査技師免許の写し
そ の 他 条 件：勤務時間（健診）8:00～16:30
（臨床検査）8:30～17:00 午前のみ、午後のみ等の勤務時間も相談致します
業務内容の詳細はお問い合わせください
問い合わせ先：〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花 1275-53
（書類提出先） 厚生連 鈴鹿中央総合病院 中央検査科
【担当者】信太【TEL】059-382-1311（代）

施 設 名：市立四日市病院
職 種：臨床検査技師
募 集：若干名（パートタイム／産休育休代替職員）
業 務 内 容：採血業務、臨床検査業務
応 募 書 類：事前連絡の上、履歴書(市販のもの)、臨床検査技師免許証の写し等
そ の 他：勤務時間、給与、詳しい業務内容は当院ホームページをご確認下さい
問い合わせ先：〒5100822 四日市市芝田 2 丁目 2-37
市立四日市病院 総務課
【担当者】 寺田、水谷【TEL】 059-354-1111（内線 5212）
月曜日～金曜日(祝日を除く)の午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

施 設 名：榊原温泉病院
職 種：臨床検査技師
募 集：1 名（パートタイム）
応 募 書 類：履歴書（写真添付）、
そ の 他 条 件：勤務時間、業務内容等はお問い合わせください
問い合わせ先：〒514-1293 津市榊原町 1033 番地の 4
（書類提出先）榊原温泉病院
【担当者】 事務局 東畑 【TEL】 059-252-1111

施 設 名：若葉病院
職 種：臨床検査技師
募 集：1 名（正規職員）
業 務 内 容：待機あり、詳しい内容はお問合せください
応 募 書 類：履歴書（写真添付）、職務経歴書、資格免許証の写し
問い合わせ先：〒514-0832 津市南中央 28-13
（書類提出先）若葉病院
【担当者】 中内 【TEL】 059-227-0207

施設名：岩崎病院
職種：臨床検査技師
募集：1名
応募書類：履歴書（写真添付）、資格免許証写し
業務内容：生理検査、検体検査、全般
その他条件：待機あり、勤務日数、勤務時間はお問い合わせください
問い合わせ先：〒514-0114 津市一身田町 333 番地
（書類提出先） 岩崎病院
【担当者】 事務長 服部 【TEL】 059-232-2216

施設名：国民健康保険志摩市民病院
職種：臨床検査技師
募集：1名（臨時職員フルタイムまたはパートタイム／産休・育休代替）
応募書類：選考申込書（当院ホームページで規定のもの）、技術免許の写し
業務内容：検体検査・生理検査、全般
その他条件：勤務形態・業務内容等はお問い合わせください。
問い合わせ先：〒517-0603 志摩市大王町波切 1941-1
（書類提出先） 国民健康保険志摩市民病院
【担当者】 渡邊 【TEL】 0599-72-5555

施設名：独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター
職種：臨床検査技師
募集：1名（非常勤職員）
業務内容：検体検査全般
応募書類：履歴書（写真添付）、臨床検査技師免許（写）
その他条件：詳細はホームページをご覧ください
問い合わせ先：〒514-1101 津市久居明神町 2158 番地 5
（書類提出先） 独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター 管理課
【担当者】 管理課 庶務係長 中野 【TEL】 059-259-1211

施設名：一般財団法人 近畿健康管理センター 三重事業部

職種：臨床検査技師

募集：3名（パートタイマー）

応募書類：履歴書（写真添付）、臨床検査技師免許証（写）

※書類提出前に、まずはお電話ください。時給・勤務時間・業務内容等をご相談させていただきます。

業務内容：健康診断業務（心電図・採血・超音波検査等。心電図のみでもOK）

その他条件：未経験、ブランクのある方、病院が苦手な方歓迎。時間をかけ丁寧

に指導します。企業への移動時間も時給が発生します。健診現場は

三重県全域。現地集合・解散も可能。まずはお気軽にご連絡下さい。

問い合わせ先：〒514-0131 津市あのかつ台4丁目1番地3

（書類提出先）一般財団法人 近畿健康管理センター 三重事業部

保健技術グループ 第4技術チーム

【担当者】亀井 【TEL】059-253-7426

施設名：町立南伊勢病院

職種：臨床検査技師

募集：1名（正規職員）

業務内容：検体検査・生理検査、全般

応募書類：履歴書（写真添付）、資格免許の写し

その他条件：待機あり、詳しい内容はお問合せください

問い合わせ先：〒516-0109 度会郡南伊勢町船越2545

（書類提出先）町立南伊勢病院

【担当者】栗原 【TEL】0599-66-0011

施設名：津生協病院

職種：臨床検査技師

募集：1名（正職員）

応募書類：履歴書（写真添付）、資格免許証の写し

その他条件：勤務時間・業務内容はお問い合わせください

問い合わせ先：〒514-0015 津市寿町16-24

（書類提出先）津生協病院 総務課

【担当者】平尾 【TEL】059-225-7170

施 設 名：玉城町国民健康保険 玉城病院
職 種：臨床検査技師
募 集：1名（嘱託職員）
応 募 書 類：履歴書（写真添付）、資格免許証の写し
そ の 他 条 件：勤務時間・業務内容はお問い合わせください
心エコー検査の出来る方、もしくは入職後に心エコー検査を学んでいく意欲
のある方、優遇いたします
問い合わせ先：〒519-0414 度会郡玉城町佐田 881
（書類提出先） 玉城町国民健康保険 玉城病院 管理事務所
【担当者】 竹郷【TEL】 0596-58-3039

施 設 名：亀山市立医療センター
職 種：臨床検査技師
募 集：1名（正規職員）
応 募 書 類：指定の試験申込書、指定の履歴書、身上書（当院ホームページよりダウンロード可）、最終学校の卒業（見込）証明書（写しでも可）、免許状の写し（取得見込みの場合を除く）
そ の 他 条 件：勤務時間・業務内容はお問い合わせください
問い合わせ先：〒519-0163 亀山市亀田町 466 番地 1
（書類提出先） 亀山市立医療センター 地域医療部病院総務課
【TEL】 0595-83-0990

施 設 名：倉本健康管理システム（健診センター）
職 種：臨床検査技師
募 集：2名（正職員・パート職員）
業 務 内 容：各種健診業務
応 募 書 類：履歴書（写真添付）
そ の 他 条 件：勤務時間・業務内容はお問い合わせください
問い合わせ先：〒514-0805 津市下井財町津興 3040 番地（倉本病院）
（書類提出先） 医療法人倉本病院
【担当者】 恒川【TEL】 059-227-6712

施 設 名：MG糖尿病・内分泌・甲状腺クリニック
職 種：臨床検査技師
募 集：2名（正規職員、パートタイム）、
応 募 書 類：履歴書（写真添付）・技師免許の写し
そ の 他 条 件：生化学自動分析装置の操作を中心とした業務です
問 い 合 せ 先：〒515-0035 伊勢市勢田町 431
（書類提出先） MG糖尿病・内分泌・甲状腺クリニック
【TEL】 0596-21-1112 【e-mail】 info@mgclinic.jp
【担当者】 後藤（院長）

施 設 名：伊勢赤十字病院
職 種：臨床検査技師
募 集：2名（臨時職員）
応 募 書 類：履歴書（当院ホームページで規定のもの）、卒業証明書、
成績証明書、免許状の写し
そ の 他 条 件：勤務時間・応募方法等は当院ホームページをご覧ください。
問 い 合 せ 先：〒516-8512 伊勢市船江 1 丁目 4 7 1 番 2
（書類提出先） 伊勢赤十字病院
【担当者】 人事課 山本 【TEL】 0596-65-6776

施 設 名：医療法人 森川病院
職 種：臨床検査技師
募 集：2名（正職員）
応 募 書 類：履歴書（写真貼付）
そ の 他 条 件：勤務時間・業務内容等はお問い合わせください。
問 い 合 せ 先：〒518-0854 伊賀市上野忍町 2516-7
（書類提出先） 医療法人 森川病院
【担当者】 波多 【TEL】 0595-21-2425

施 設 名：医療法人 ひなが胃腸内科・乳腺外科
職 種：臨床検査技師
募 集：1名（パートタイム）
応 募 書 類：履歴書（写真添付）
業 務 内 容：超音波検査（腹部・乳腺/甲状腺・可能であれば心臓）
そ の 他 条 件：勤務時間・詳しい内容等はお問い合わせ下さい
問 い 合 せ 先：〒510-0828 四日市市日永1丁目13番26号
（書類提出先） ひなが胃腸内科・乳腺外科
【担当者】 久野 泰 【TEL】 059-349-1811

施 設 名：株式会社 TNR 病理センター
職 種：臨床検査技師
募 集：2名（パートタイム）
応 募 書 類：履歴書（写真貼付）
そ の 他 条 件：勤務時間・業務内容等はお問い合わせください。
問 い 合 せ 先：〒518-0017 伊賀市大谷946-5
（書類提出先） 株式会社 TNR 病理センター
【担当者】 検査部 水上 利嗣 【TEL】 0595-24-4679

三臨技事務局からのお知らせ

退会、施設の異動、施設連絡責任者の変更、転入、転出による技師会の変更、転居による住所変更など、現在のデータに変更がある場合、日臨技の「会員専用ページ」にて変更、もしくは三臨技事務所までご連絡下さい。送付先が不明な場合、送付物が届かなくなります。

求人案内の掲載期間は3か月とさせていただきます。継続して求人案内が必要な際は、継続希望のご連絡をお願いします。また、求人内容の変更・掲載取下げ等がある際も事務所までご連絡ください。

今年度末で退会を希望される方へ

退会手続きを1月31日までにに行った場合は、2月27日に来年度の会費の引き落としは行われません。2月1日以降に退会手続きを行った場合は、2月27日に来年度の会費が引き落とされますので、3月31日までに退会手続きと返金手続きを行って下さい。（3月31日までに退会手続きが済んでいない場合は、返金できません）

令和元年の日臨技定時総会で日臨技加入条件に「都道府県技師会の加入が条件」として可決されたため、都道府県技師会を退会し日臨技のみ継続することができなくなりました。（三臨技のみの継続は出来ず）

日臨技・三臨技共に退会される場合は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて日臨技と三臨技の両方を同時に退会処理して下さい。日臨技だけの退会処理では、三臨技を同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

ご不明な点がございましたら、三臨技事務所までお問い合わせください。

ジョーブログの24時間スケルトンハウスを訪れて

ジョーブログというYouTuberに、最近ハマっている。無一文でヨーロッパを旅したり、バブル遺産を訪れたりする旅系のYouTuberであり、近年は生まれ育った大阪・西成地区での活動も増えている。

そんな中、ジョーブログが「24時間スケルトンハウス生活」を行うという企画が発表された。その知らせを目にした瞬間、なぜか強く「現地を見に行きたい」と思った。動画を観たいというより、その場の空気を感じてみたいという衝動だった。家族を半ば強引に説得し、現地へ向かった。

会場となっていたのは「いくのパーク」。ジョーが通っていた小学校の廃校跡地を再利用した施設で、コリアンタウンに隣接し、独特の雰囲気を持つディープな大阪を感じることができる場所である。スケルトンハウスは、かつて小学校のグラウンドだった場所に建てられていた。そこには、YouTubeで見ていたジョー本人が実際にいて、現地はどこかお祭りのような空気に包まれていた。

一見すると突飛で、馬鹿げた企画に見える。しかし、その根底には「自分で決めたことはやり抜く」という一貫した姿勢がある。過酷な状況に身を置きながらも、言い訳をせず、淡々と挑戦を続ける姿は、どこか臨床の現場にも通じるものがあると感じた。

日々の臨床では、派手さはないが、決められた役割を確実に果たし続けることが求められる。思い通りにいかない状況や、気力が落ちる場面も少なくない。そんな中で、ジョーの「とにかくやり切る」という姿勢は、自分自身の仕事への向き合い方を静かに見直すきっかけになった。

特別な成功体験や明確な答えが得られたわけではない。それでも、現地の空気を感じ、挑戦する姿を目の当たりにしたことで、また明日から臨床を頑張ろうと思った。それだけで、この時間には十分な意味があったのだと思う。

元気のもらい方は、人それぞれでいい。仕事に直接関係のない出来事からでも、前に進む力を得られることがある。そう感じながら、いくのパークを後にした。



編集広報 柿本将秀

編集人 柿本 将秀

発行人 宇城 研悟

発行所 〒514-0001

三重県津市江戸橋 1 丁目 113

K T Gレジデンス江戸橋 1-D

一般社団法人三重県臨床検査技師会

TEL・FAX 059-231-1818

mail : info@3ringi.or.jp

発行日 : 2026 年 01 月 01 日